

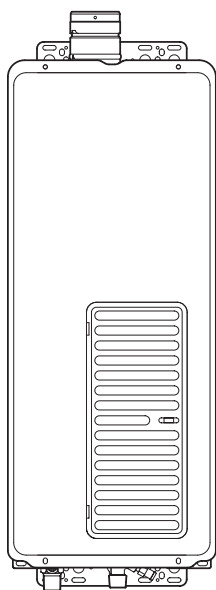
Rinnai

ガスふろがま

RF-111SWF

取扱説明書

保証書付



この取扱説明書には、ガスふろがまを安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときにお読みください。この取扱説明書の38ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは11～14ページをご覧ください。



5102219000 SI-10-y

もくじ

はじめに 1

安全のための注意

必ずお守りください 2

長期使用製品安全点検制度に関するお願い 11

各部のなまえとはたらき

機器本体 15

リモコン 16

準備してください

初めて使うとき 17

おふろを沸かすとき

おふろを沸かす 19

おふろをあつくする 21

保温時間を変更する 23

凍結予防

冬期の凍結による破損予防について 24

長期間使用しないとき 25

点検・お手入れ

日常の点検とお手入れ 26

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に 31

故障表示 33

仕様

仕様 34

サービス

アフターサービスについて 35

保証書

保証書 38

はじめに

本書の使いかた

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。

使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

本書の構成

本書は、以下の9の項目から構成されています。

(※表紙に「もくじ」を設けてあります。)

- 安全のための注意 本品を使用する上での注意事項を記載しています。機器をお使いになる前に、必ずお読みください。
- 各部のなまえとはたらき 機器本体およびリモコンの各部の名称と機能を記載しています。
- 準備してください 最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。
- おふろを沸かすとき おふろ沸かしや追いだきなどの手順を記載しています。
- 凍結予防 冬期など寒い時期に機器および付帯設備の凍結を予防するための方法を記載しています。長期間ご使用にならない場合にもお読みください。
- 点検・お手入れ 快適に長く機器を使用していただくためにお客様にしていきたい、点検とお手入れの方法を記載しています。
- 故障かな?と思ったら 症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。機器の調子が変わったと思ったらお読みください。
- 仕様 機器の仕様と能力を記載しています。
- サービス アフターサービスを依頼される場合のご注意や、保証、機器の修理・移設に関するお知らせを記載しています。

本書で使用する絵表示について



..... 参照ページおよび参照箇所



用語

..... 用語説明



仕組み

..... 仕組みの説明



ヒント

..... 使いかたのヒント

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、次ページを参照してください。

必ずお守りください

安全のための注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。

絵表示の意味



一般的な危険
警告
注意



高温注意



感電注意



一般的な禁止



触れないこと



ぬれ手禁止



分解禁止



必ず行うこと



必ずアース線
を接続する

危険

ガス漏れ時の処置

- ただちに使用をやめガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）へご連絡ください。

ガス栓の例



使用をやめ
ガス栓を閉じる



窓を開ける



屋外で電話する



必ず行う

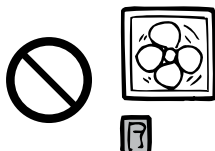
- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺で電話を使用しないでください。

火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火を使ったり電源プラグ
の抜き差し禁止



電気器具（換気扇など）の
スイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのする場所
での電話の使用禁止



必ずお守りください

⚠ 危険

浴室内に設置しない・排気筒の点検必要

- この機器は浴室外設置型です。浴室内に設置しないでください。感電や一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 排気筒がはずれていたり、排気筒トップが鳥の巣やスズで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒の恐れがあります。異常に気付いたときはすぐに機器の使用をやめ、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。



⚠ 警告

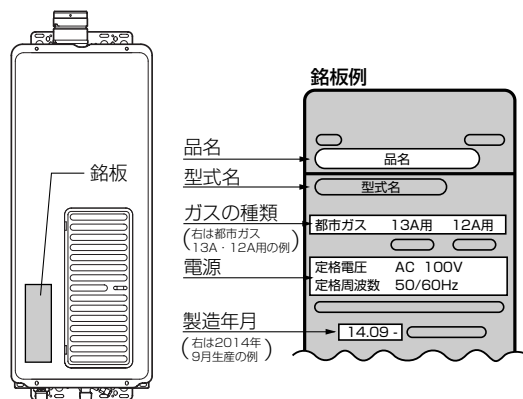
ガスの種類と電源を確認

- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。

異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。

不明な点はお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。移設や移転の場合は、販売店／転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。

📖 P35「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」



異常時の処置

地震・火災などの緊急のときには

- 機器の異常（排気筒トップから煙が出るなど）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。



1 ガス栓を閉じる

ガス栓

2 電源プラグを抜く（分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください）

- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。

※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・

📖 P2「ガス漏れ時の処置」

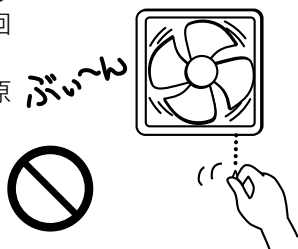
エアフィルターをふさがない

- 機器前面のエアフィルターは物などでふさがないでください。不完全燃焼の原因となります。

警告

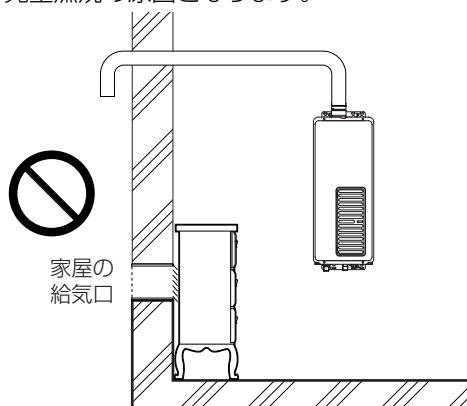
使用中換気扇などをまわさない

- 使用中は換気扇やレンジフードなどを回さないでください。
一酸化炭素中毒の原因となります。



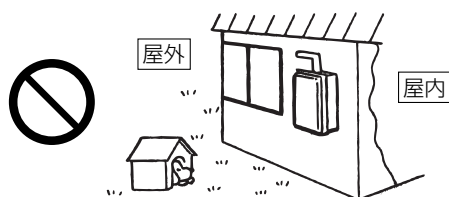
使用中は窓（給気口）を開ける

- 使用中は常に家屋の給気口を確保し、物などでふさがないでください。
不完全燃焼の原因となります。



屋外に設置しない

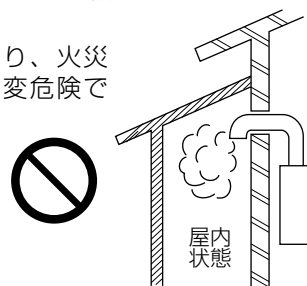
- この機器は屋内設置型です。屋外に設置しないでください。また、排気筒トップは屋外に面した壁面の外に出るようにしてください。
機器に雨水が浸入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。



囲い禁止

- 増改築などによって排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。

不完全燃焼により、火災の原因となり大変危険です。



引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

- 機器および排気筒、排気筒トップの周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。
引火して、火災のおそれがあります。

- 機器および排気筒、排気筒トップの周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどが爆発するおそれがあります。



排気筒トップがシートで覆われているときは使用しない

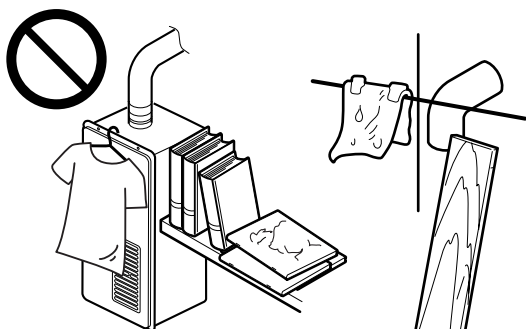
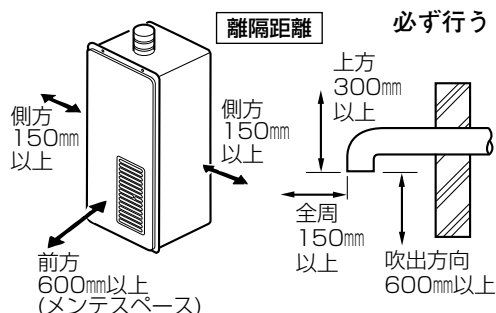
- 外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時など、シートで排気筒トップを覆うことがあります。このような場合は使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因となります。

必ずお守りください

警告

可燃物に注意

- 排気筒トップの周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。火災など、思わぬ事故の原因となります。
- 機器および排気筒トップは、周辺のものとは常に下図の離隔距離を確保してください。



工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

ガスの接続について

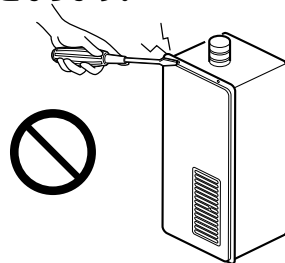
- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）へ依頼してください。

改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や火災、故障の原因となります。



分解禁止



入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯を十分にかきまぜてから確認してください。
- 追いだきのときは循環口（または循環アダプター）があつくなったり循環口（または循環アダプター）からあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



必ず行う



高温注意

入浴時のご注意

- 浴槽にもぐらないでください。思わぬ事故の原因となります。

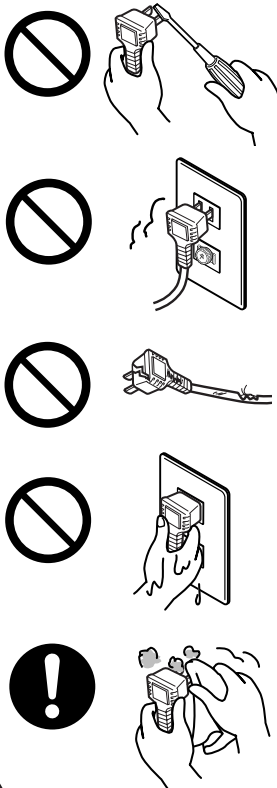
浴槽のふたに関する注意

- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど思わぬ事故の原因となります。

警告

電気事故防止のために

- 電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火のおそれがあります。
- 電源プラグは確実にさし込んでください。さし込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。
- 傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 電源プラグのコンセント差込部の刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。



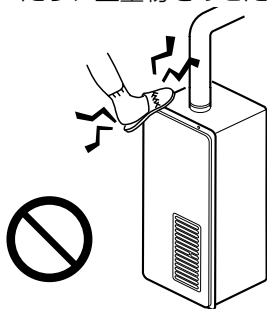
ぬれ手禁止



感電注意

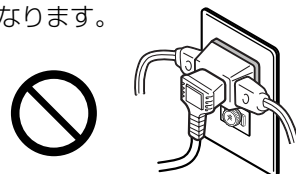
無理な力を加えない

- 機器本体や排気筒・排気筒トップ・ガス管などの付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたりしないでください。
- ガス漏れや不完全燃焼の原因となります。また、破損や故障の原因となります。



許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



子供に対する注意

- 浴槽で遊ばせないでください。
お風呂を沸かしているときなど浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽にもぐったりしないように注意してください。
思わぬ事故の原因となります。



使用中の外出・就寝禁止

- お風呂沸かしをしたまま、就寝・外出はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。

アース必要

- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アース必要

必ずお守りください

⚠ 注意

排気筒トップに指や棒を入れない

- 排気筒トップに指や棒を入れないでください。けがや故障の原因となります。

排気筒・排気筒トップでのやけどに注意

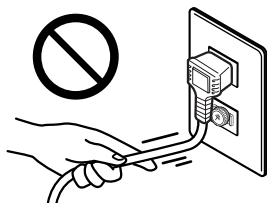
- 使用中、使用直後は排気筒や排気筒トップとその周辺は高温になりますので、さわらないでください。

つららに注意

- 冬期は特に、排気筒トップの下に立ち入らないでください。
積雪時の雪解け水や排気中の水分が凍結して、つららとなって落下し、けがの原因となります。

電源コードを持って引き抜かない

- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。



用途について

- おふろ沸かしと追いだき以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因となります。

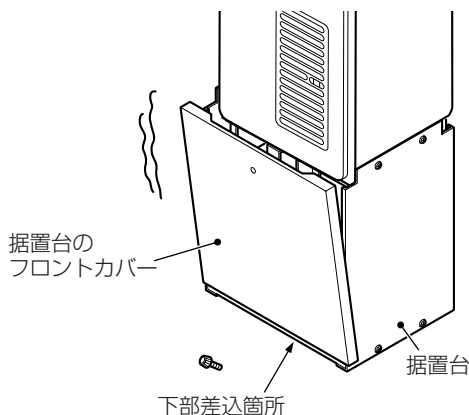
機器を廃棄する場合（乾電池に関する注意）

- 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。
お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

据置台について

- 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。
化粧ビスがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れているとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。

据置台のフロントカバーの固定については…
📖 P30「据置台のフロントカバーについて」



入浴剤や洗剤などについて

- 硫黄、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤、また沈殿物が生じるような入浴剤は使用しないでください。
熱交換器の腐食や故障の原因となります。
異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。
使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。
思わぬ事故や故障の原因となります。
- 入浴剤や洗剤は、その商品の注意文をよく読んでご使用ください。

お願い

リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
音声や画像が乱れることがあります。

水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯のなかに溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
- 冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。

停電すると凍結予防ヒーターが働かなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して、破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。

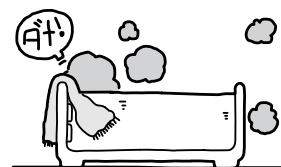
📖 P24 「冬期の凍結による破損予防について」

適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。
事故や故障の原因となります。

循環口をタオルでふさがない

- 浴槽の循環口（または循環アダプター）をタオルなどでふさがないでください。
循環不良でお風呂の沸かしができません。
- 浴槽内でタオルを使ったり、衣類やペットなどを洗わないでください。
毛や糸くずが吸い込まれて機器故障の原因となります。



電源を切らない

- 長期間で使用にならない場合や水抜きによる凍結予防を行う場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり、分電盤のブレーカーを「切」にしたりしないでください。
冬期は特に、電力の供給が断たれると凍結予防ヒーターが作動なくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。
📖 P24 「冬期の凍結による破損予防について」
- 長期間使用しないときは水抜きをしてください。
📖 P25 「長期間使用しないとき」

積雪による排気筒トップの閉塞について

- 積雪や屋根から落ちた雪などで排気筒トップがふさがらないようにご注意ください。
雪でふさがれると、故障の原因となります。こんなときは…
📖 P35 「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」

必ずお守りください

お願い

スプレーの使用注意

- おふろ沸かしや追いだきをしているときに機器の近くでシリコン系スプレーを使わないでください。
故障の原因となります。

お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 浴槽はこまめに掃除して清潔にお使いください。

日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。



ぬれ手禁止

一般家庭用製品です

- 業務用途のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。

エアフィルターについて

- 機器前面のエアフィルターは月に1回程度必ず掃除してください。

エアフィルターがほこりなどで目詰まりしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。

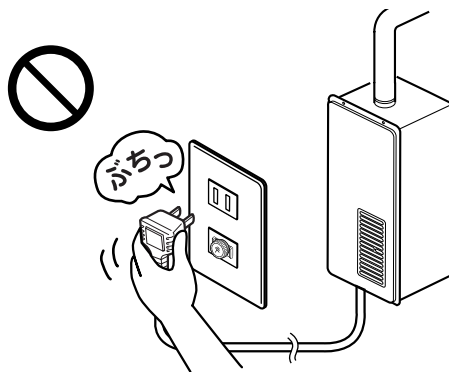
📖 P29「エアフィルターのお手入れ」

リモコンの取り扱いに注意

- リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。
故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
故障の原因となります。

運転停止時の注意

- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。



お願い

温泉水や自家用井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合がありますので接続しないでください。また、浴槽のお湯の水質を変える機器を使用しないでください。

機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に連絡し、設置場所を変更してください。
 - ① 機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？
 - ② 排気筒トップは冷・暖房や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？そうでないと正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③ 棚の下など落下物の危険のあるところを避けて設置してありますか？
 - ④ メンテナンスできる場所に設置されていますか？そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。
 - ⑤ 排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気筒トップが閉塞されることがあります。何か？不完全燃焼の原因になります。

燃焼排ガスについて

- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されて困るものや悪影響を受けるものは、排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
変色・破損・腐食の原因となります。

増改築時の注意

- 機器や排気筒トップの周囲に塀などを設ける場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご相談ください。
塀などの形状・大きさ・機器や排気筒トップからの距離によっては、機器の正常な燃焼を妨げることがあります。また、機器の前方には点検・修理のための空間が必要です。

この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。

この機器には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日



ふろ温度

沸きあげ保温運転でおふろを沸かすときの設定温度。

循環口／循環アダプター

浴槽の側面に取り付けられています。

追いだし

浴槽に張ってあるお湯を循環口（循環アダプター）から機器本体に取り入れ、機器本体の中で加熱し、再度浴槽に戻すことで浴槽のお湯をあつくしていくこと。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度について

長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

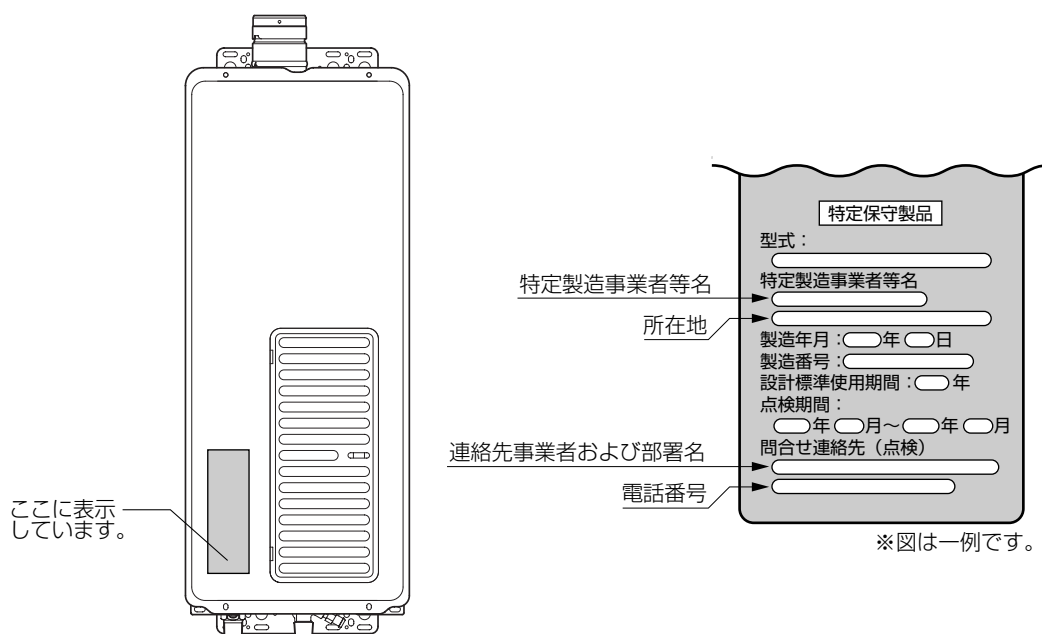
- この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。
- 特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

点検（有償）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器のフロントカバーに表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。
- 上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

機器への表示について

- 特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。機器前面の図に示す位置に上記項目が表示されていますので、確認してください。



所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者が法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第2項）。速やかにリンナイ（株）製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**

リンナイ（株）製品点検センター フリーダイヤル：0120－493－110

- 販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者へ所有者情報を提供することになっています。
- 所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■ 所有者登録の方法

- 所有者票（返信ハガキ）でのご登録
所有者票に記載して投函してください。
紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ（株）製品点検センターまでご連絡ください。
リンナイ（株）製品点検センター フリーダイヤル：0120－493－110
- インターネットでのご登録
下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
<https://user.rinnai.co.jp/>

点検の通知について

- この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間 を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（13ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。**保証書にある無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

設計標準使用期間の算定の根拠について

- この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4. ふろがまの標準使用条件」に従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ・ふろの追いだき
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V・50-60Hz
浴槽の水量	180リットル
ふろの沸かし上げ回数	1回／日
追いだき回数	3回／日
沸き上げ温度	40℃
1年使用日数	365日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・海岸近辺（塩害地域）・高地（海拔1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起し、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間よりも早く点検を受けてください。詳しくはリンナイ（株）製品点検センターまでご連絡ください。

リンナイ（株）製品点検センター フリーダイヤル：0120-493-110

- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、多頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起し、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

点検の時期について

- この機器の点検期間は、機器の前面に表示されています。（11ページ「機器への表示について」参照）
- この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検期間として設定しています。

点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

■リンナイ（株）製品点検センター

フリーダイヤル：0120-493-110

受付時間／平日9：00～17：30 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検料金について

点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

点検料金に関するご案内 <http://www.rinnai.co.jp/safety/>

- 点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

北海道（札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見）／青森県（青森・八戸）／岩手県（盛岡）／秋田県（秋田）／宮城県（仙台）／山形県（山形・酒田）／福島県（福島・郡山・いわき）／新潟県（新潟・長岡・上越）／東京都（東京・多摩）／神奈川県（横浜・横浜北・厚木）／山梨県（山梨）／千葉県（千葉・松戸）／茨城県（水戸・土浦）／埼玉県（埼玉・所沢・越谷・熊谷）／群馬県（高崎・太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知・岡崎・豊橋）／三重県（三重・四日市）／岐阜県（岐阜・東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本・長野・上田）／静岡県（静岡・浜松・沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山・田辺）／京都府（京都・福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸・姫路）／広島県（広島・福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子・鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡・北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎・佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）

受付時間／平日9：00～17：30 ※土日・祝日など当社指定休日を除く。

点検事業所については下記 URL からご確認ください。

<http://www.rinnai.co.jp/safety/>

- 点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

- この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間（製造打切後）	部 品 名
整 備 用 部 品	11 年	点検で不具合があった個所を点検基準に適合させるために必要となる部品です。 給気に関する部品：給気フィルター 点火・消火に関する部品：点火プラグ・イグナイター ガス・水通路に関する部品：パッキン・Oリング 安全装置に関する部品：フレームロッド・バイメタルスイッチ 温度ヒューズ・電流ヒューズ・漏電ブレーカー サーミスター・CO センサー
補 修 用 性能部品	7 年	機器の性能を維持するために必要となる部品です。

日常の点検・お手入れについて

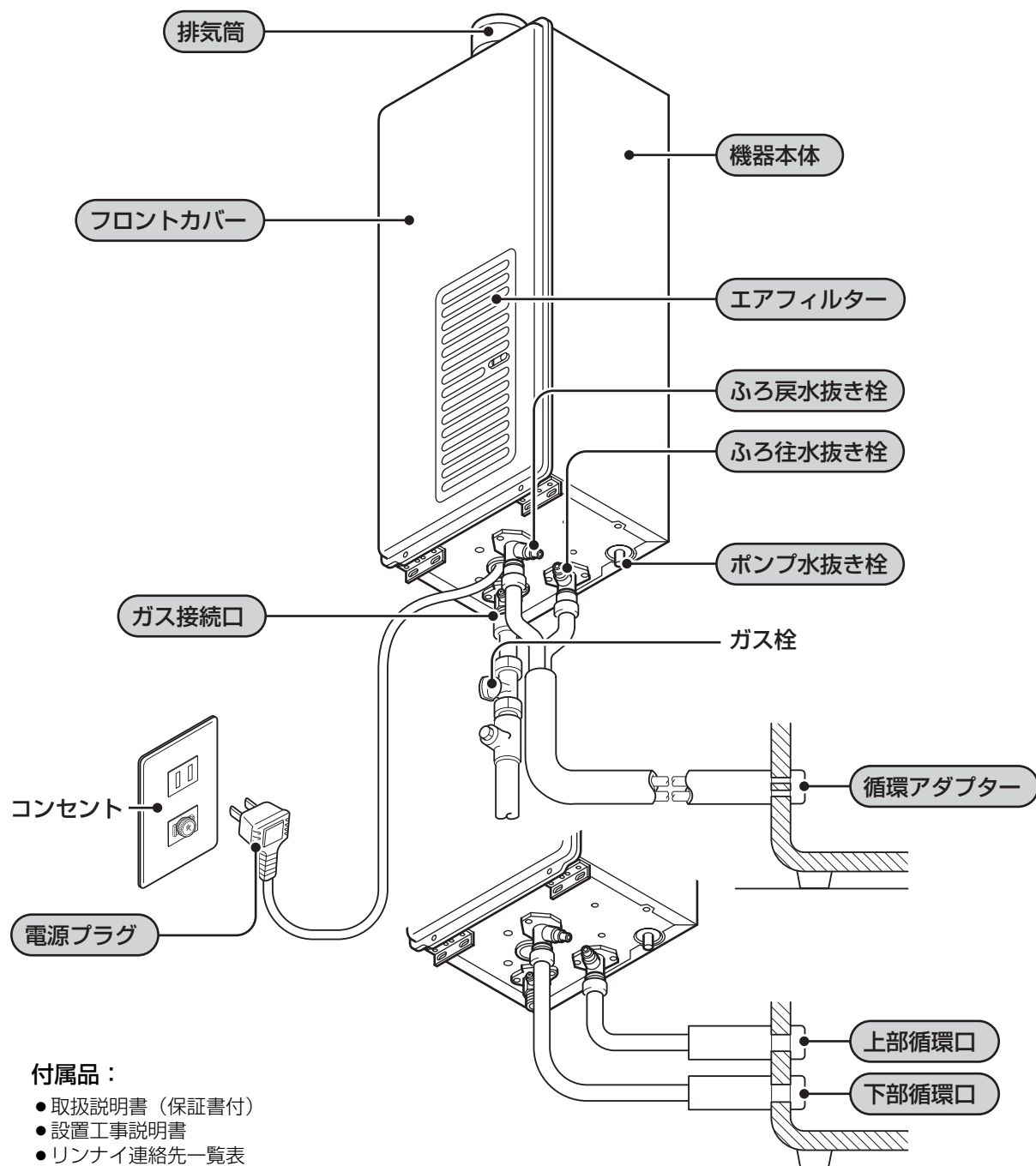
- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検・お手入れのしかたについては、26 ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用中に火が消えるなどの症状がみられましたら、ただちに使用を中止し、リンナイ（株）お客様センターまでご連絡ください。

リンナイ（株）お客様センター フリーダイヤル：0120-054-321

機器本体

各部のなまえとはたらき

機器本体の各部の名前を確認してください。



付属品：

- 取扱説明書（保証書付）
- 設置工事説明書
- リンナイ連絡先一覧表
- リモコン
- 呼水セット（注水管・呼水チューブ）

リモコンの各部の名称を確認してください。
表示部は実際の運転状態を示すものではありません。

燃焼ランプ P19～22

お風呂を沸かしたり、追いだきをするときに点灯します。

表示部 P19～

沸きあげ保温スイッチやおいだきスイッチを押すとふろ温度が、保温時間スイッチを押すと保温時間が、それぞれ表示されます。

ふろ温度スイッチ P19～20

お風呂を沸かす際、お湯の設定温度を調節します。

沸きあげ保温 スイッチ／ランプ P19～20・33

お風呂を沸かすときに押します。沸き上げ中および保温中にランプが点灯します。

おいだき スイッチ／ランプ P21～22

追いだきするときに押します。追いだき中はランプが点灯します。

保温時間スイッチ P23

保温時間を変更するときに押します。



ヒント

リモコン操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音やお風呂の沸き上げ完了のお知らせ音は、ふろ温度スイッチ2個を同時に3秒以上押す（「ピッピッ」と受け付け音が鳴ります）ことによって消すこともできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をして（「ピッピッピッ」と受け付け音が鳴ります）ください。

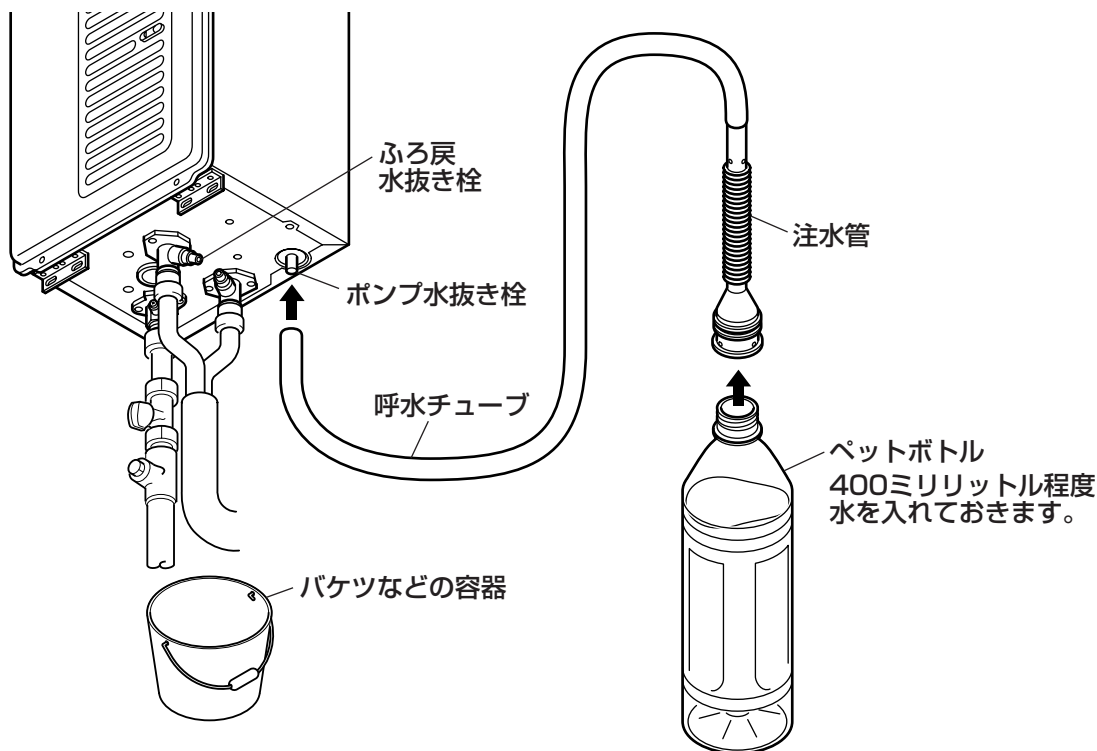
初めて使うとき

初めて使うときは、次の準備が必要です。

付属の呼水セット(注水管・呼水チューブ)と、500ミリリットルサイズのペットボトルおよびバケツなどの容器を用意してください。

- ① 空のペットボトルに水を400ミリリットル程度入れる。
- ② 機器本体下部のふろ戻水抜き栓とポンプ水抜き栓を、1回転ほどゆるめる。
- ③ 呼水セットおよびペットボトルを、図のように接続し、ふろ戻り水抜き栓の下方にバケツなどの容器を置く。

※呼び水セットやペットボトルの接続部が容易に外れないか確認してください。



警告

ぬれた手で電源プラグをさわらない

- 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



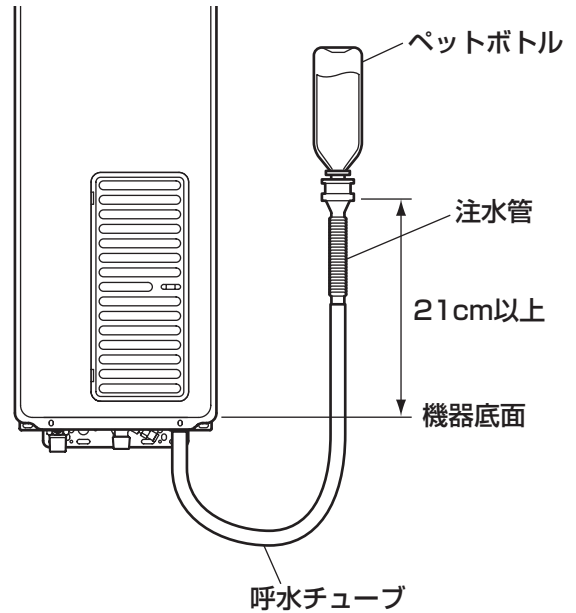
ぬれ手禁止

④ ペットボトルを逆さまにして、上に持ち上げる。

ペットボトルの中の水が機器内に注入されます。

※注ぎ口の位置が機器底面より21cm以上高くなるようにペットボトルを保持してください。

※ペットボトル内の水の減り方が遅い場合は、ペットボトルの底に錐などで穴をあけて空気を入れてください。



⑤ ペットボトルの水がなくなるか、ふろ戻水抜き栓から水が出てくれば、呼び水は完了です。

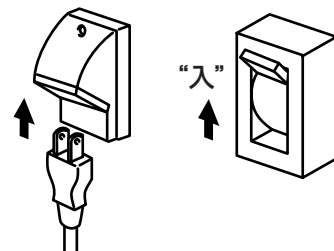
呼び水完了までに数分かかることがあります。

※ふろ戻水抜き栓から出た水は、バケツなどの容器で受けてください。

⑥ ふろ戻水抜き栓を閉め、呼水チューブをポンプ水抜き栓から取り外した後、ポンプ水抜き栓も元通り閉める。

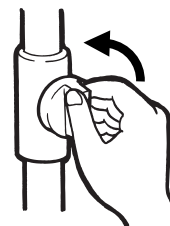
⑦ 電源プラグをコンセントに差し込む。(分電盤の専用ブレーカーを「入」にしてください)

機器付近の壁・分電盤。



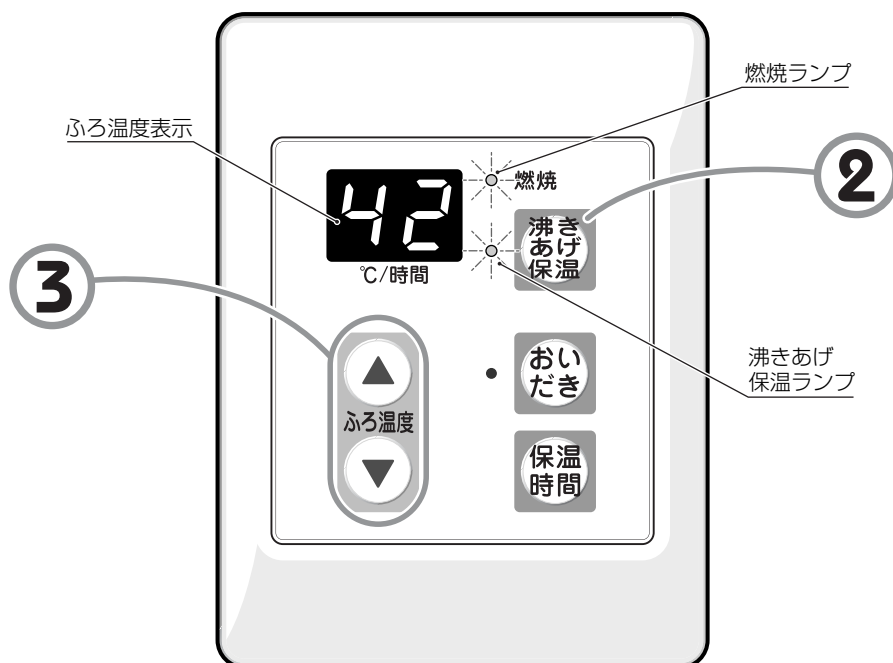
⑧ ガス栓を全開にする。

機器の下方。



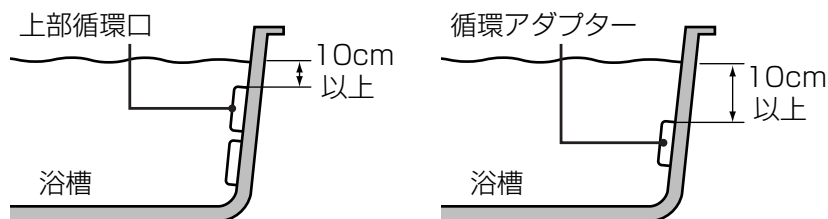
お風呂を沸かす

好みの温度まで、お風呂を沸きあげ、一定時間保温します。



1 浴槽にお湯(水)が十分入っていることを確認する。

上部循環口、または循環アダプターの上端より 10cm 以上まで水位があることを確認してください。



2 沸きあげ保温 スイッチを押す。

ふろ温度表示および沸きあげ保温ランプが点灯し、燃焼ランプが点灯して、お風呂を沸かし始めます。



警告

やけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 追いだきのときは循環口や循環アダプターからあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。



高温注意

3

ふろ設定温度を変更するときは…

ふろ温度 スイッチを押す。

ふろ温度 ▲ を押すと設定温度が上がります。ふろ温度 ▼ を押すと設定温度下がります。

お買い上げの際には、42℃に設定してあります。

必ずふろ温度表示で温度を確認してください。

沸きあげ保温運転を途中でやめるときには…

沸きあげ保温スイッチを押してください。沸きあげ保温ランプが消灯します。

おふろが沸き上がると…

お知らせ音が「ピピピピッ」と5回鳴ります。

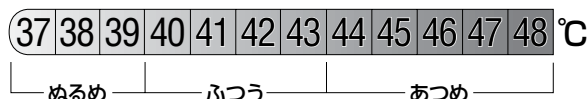
ふろ設定温度で一定時間保温します。保温が終了すると沸きあげ保温ランプとふろ温度表示が消灯します。

📖 P23「保温時間を変更する」

🔧 仕組み

ふろ温度のめやす

- ふろ温度▲を押しつづけると45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは一回づつ押してください。
- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。目安としてください。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。
- ふろ設定温度は、沸きあげ中でなくても設定・変更ができます。ふろ温度スイッチを押して操作してください。ふろ温度スイッチを操作してから約5秒後に、ふろ設定温度表示は確定して消灯します。



沸きあげ保温について

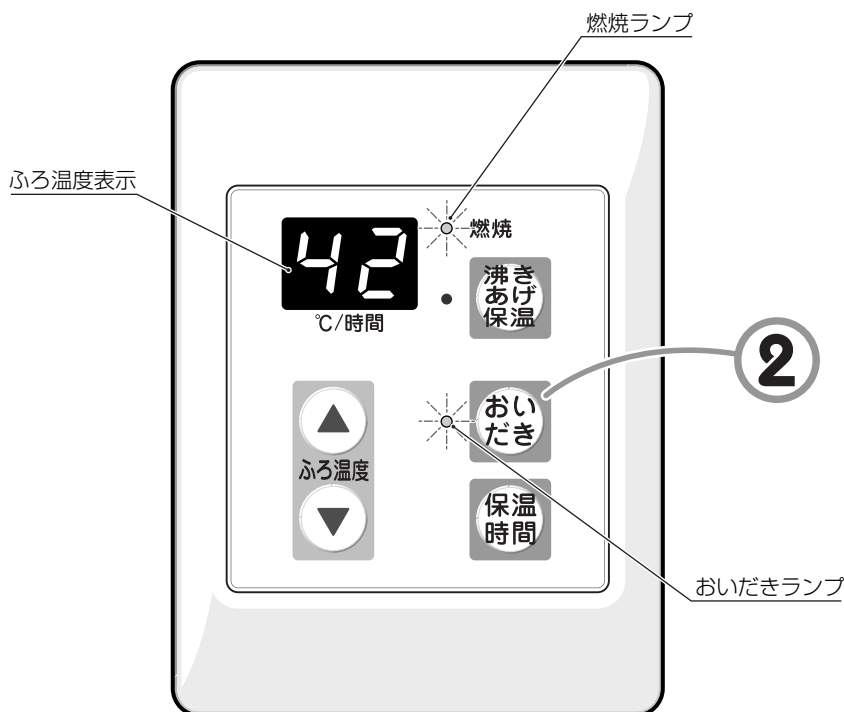
- 保温中にふろ設定温度を上げた場合には、約1分後に追いだきが始まります。
- 沸きあげ保温ランプが点灯している間は、約30分ごとにお湯の温度をチェックして、温度が下がっていれば自動的に追いだきします。
- 保温中に浴槽の水位が下部循環口（または循環アダプター）を下回ると、保温ができなくなります。
- 浴槽の残り湯を排出する際には、沸きあげ保温ランプが消灯しているのを確認してから行ってください。
- ふろ設定温度を変えないで、おふろをあつくしたいときは…
📖 P21-22「おふろをあつくする」

上部循環口（または循環アダプター）の上までお湯が入っていないときに沸きあげ保温スイッチを押すと…

- 表示部に  が点滅することがあります。このままではおふろ沸かしができません。沸きあげ保温スイッチを押して「切」にし、浴槽にお湯（水）を足してから、再度沸きあげ保温スイッチを押してください。

お風呂をあつくる

浴槽のお湯がぬるいときには、追いだきをしてください。



警告

やけどに注意

- 追いだきのときは循環口や循環アダプターからあついお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。
- おいだき運転を何度もくり返すと、浴槽のお湯の温度が高くなり過ぎることがあります。入浴の際はお湯をかき混ぜ、必ず手でお湯の温度を確認してください。



高温注意

1 浴槽にお湯(水)が十分入っていることを確認する。

上部循環口、または循環アダプターの上端より 10cm 以上まで水位があることを確認してください。



2 おいだき スイッチを押す。

ふろ温度表示およびおいだきランプが点灯し、燃焼ランプが点灯して追いだきを始めます。

浴槽のお湯の温度が低いとき（ふろ設定温度マイナス 1℃以下）には、ふろ設定温度まで追いだきします。

浴槽のお湯の温度がふろ設定温度に近いとき（ふろ設定温度マイナス 1℃より高いとき）には約 3 分間追いだきします。

おいだき運転は自動的に停止し、おいだきランプとふろ温度表示が消灯します。

おいだき運転を途中でやめるときには…

おいだきスイッチを押してください。

おいだきランプとふろ温度表示が消灯します。

⚙️ 仕組み

おいだき運転について

- おいだきスイッチを押した後、ふろ設定温度を変えたときは、ふろ設定温度までの追いだきとなります。
- 保温中でもおいだき運転ができます。おいだき運転終了後約 20 ～ 40 分たつと、再びふろ設定温度での保温に戻ります。
- 浴槽のお湯の温度が高くて、おいだきスイッチを押すと約 1 ～ 3 分、追いだきし、その後停止します。おいだき運転を何度もくり返すと、浴槽のお湯の温度が上がりすぎてしまうことがあります。

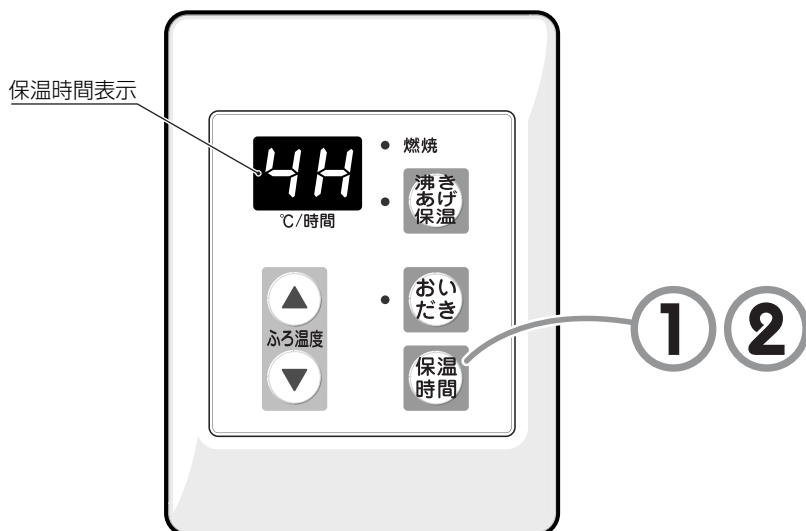
上部循環口（または循環アダプター）の上までお湯が入っていないときに、おいだきスイッチを押すと…

- 表示部に  が点滅することがあります。このままでは追いだきできません。沸きあげ保温スイッチを押して「切」にし、浴槽にお湯（水）を足してから、再度おいだきスイッチを押してください。

保温時間を変更する

お風呂を沸かすとき

沸きあげ保温スイッチでお風呂を沸かした際の、保温時間を変更することができます。
保温時間は、いつでも変更することができます。
お買い上げの際は 4 時間に設定してあります。



1 保温時間 スイッチを押す。
表示部に保温時間表示が点灯します。

2 保温時間 スイッチを押して、保温時間を変更する。
保温時間スイッチを押すごとに、右記のように保温時間が変更できます。

操作後約 5 秒経過すると、保温時間が確定して保温時間表示が消灯します。(沸きあげ保温中、または追いだき中の際には、ふろ温度表示に戻ります。)



ヒント

保温時間を確認したいとき…

- 一度、保温スイッチを押すと、表示部に現在の保温時間が表示されます。保温時間を変更したくない場合は、約 5 秒間そのままにして保温時間表示を消灯させてください。

保温時間について

- 一度設定した保温時間は、変更するまで記憶しています。
- 保温中に保温時間を変更した場合は、変更した時点から新しく設定した保温時間だけ保温します。

冬期の凍結による破損予防について

凍結予防

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

⚠ 注意

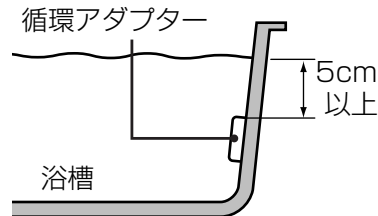
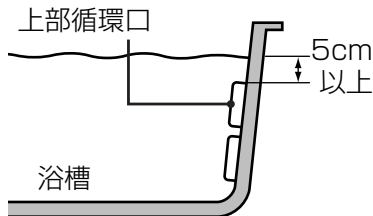
- 冬期は、暖かい地方でも機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 凍結による故障の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による凍結予防

① 電源プラグがコンセントに差し込まれている（分電盤の専用ブレーカーが「入」になっている）ことを確認してください。

この機器には、外気温が下がると自動的にポンプを保温するヒーターと、自動ポンプ運転装置が組み込まれています。電源プラグがコンセントから抜けていると凍結予防ヒーターが作動せず、自動ポンプ運転も行われませんのでご注意ください。

※機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時に、水位が上部循環口（または循環アダプター）の上端より5cm以上、上になるように、浴槽に湯（水）を張っておいてください。



長期間使用しないとき

凍結予防

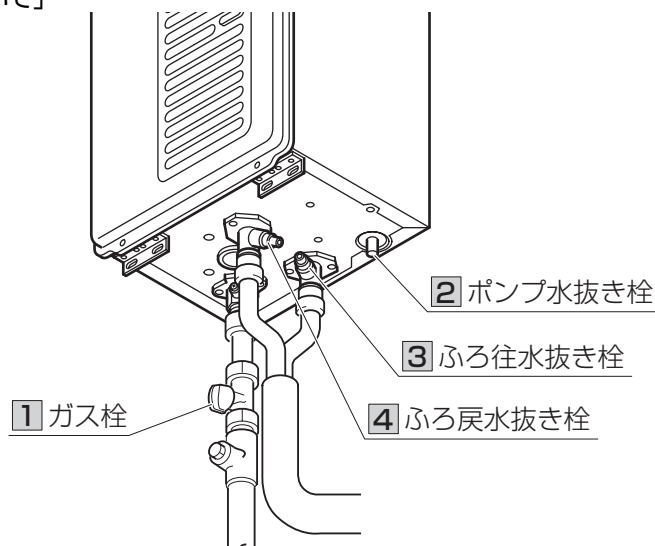
長期間で使用にならない場合は、次のことを行ってください。

※機器の使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※据置台を使用している場合は、そのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。

取り外しかたについては…

📖 P30「据置台のフロントカバーについて」



①浴槽の排水栓を抜いて、排水してください。

②ガス栓**1**を閉めてください。

③電源プラグをコンセントから抜いてください。(分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。)

④機器下部に、ポンプ水抜き栓**2**・ふろ往水抜き栓**3**・ふろ戻水抜き栓**4**からの排水を受けるための容器を用意してください。(約1リットル排水されます)

⑤ポンプ水抜き栓**2**・ふろ往水抜き栓**3**・ふろ戻水抜き栓**4**を開けて、排水を容器で受けます。

⑥排水が終わったら、ポンプ水抜き栓**2**・ふろ往水抜き栓**3**・ふろ戻水抜き栓**4**を閉めてください。

※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

※据置台を使用している場合、全ての水抜き作業が終了したら、据置台のフロントカバーを元どおり確実に固定してください。
取り付けかたについては…

📖 P30「据置台のフロントカバーについて」

お願い：

- 水抜き栓は工具で締め付けないでください。破損のおそれがあります。

■ 水抜きした機器を、次に使うときには…

①ポンプ水抜き栓**2**・ふろ往水抜き栓**3**・ふろ戻水抜き栓**4**が閉めてあることを確認してください。

②17～18ページの「初めて使うとき」に従ってください。

安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

日常の点検

点検のポイントー機器周辺の状態

- 機器のまわりおよび排気筒や排気筒トップのそばに燃えやすい物はありませんか？
- 排気筒トップをなにかがふさいでいませんか？詳しくは・・・
📖 P4「引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁」 P5「可燃物に注意」
- 据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていますか？
📖 P30「据置台のフロントカバーについて」

点検のポイントー機器の状態

- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは・・・
📖 P2「ガス漏れ時の処置」
📖 P3「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。

お願い

定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。このとき、見えないところにある排気筒の外れ、詰りなどの点検も依頼してください。
📖 P35「アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に」
- 万一使用中に異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなどの異常に気づいたときは・・・
📖 P3「異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには」

日常のお手入れ

機器とリモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
📖 P9「お手入れの際の注意」

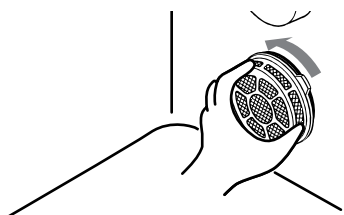
日常の点検とお手入れ

循環フィルターのお手入れ

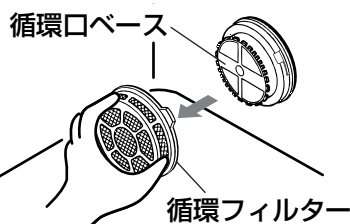
- 循環フィルターは定期的（月2～4回）に掃除してください。

■ 浴槽に取り付けられている循環部品が「循環口」（部品が上下2個）の場合

1 左に回して外す。



2 循環フィルターを浴槽から取り外す。

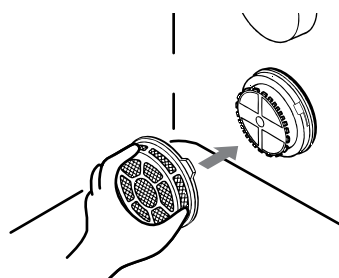


3 循環フィルター正面と側面の表裏面をブラシなどで掃除する。

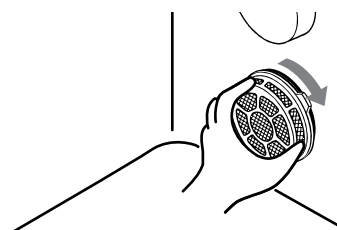
（金属などの固いブラシは使わないでください）



4 循環口ベースの凹部に、循環フィルターの凸部合わせて差し込む。

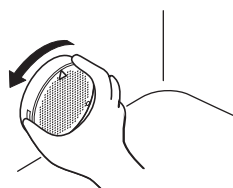


5 差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。

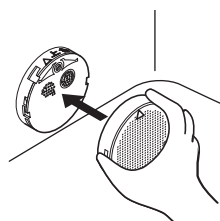


■ 浴槽に取り付けられている循環部品が
「循環アダプター」(部品が1個のみ)の場合

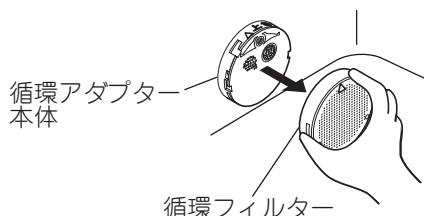
1 循環フィルターを左に回す。



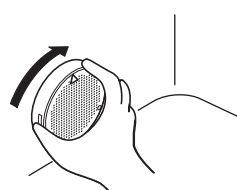
4 ▼マークを合わせてはめる。



2 手前に引いて循環アダプター本体から取り外す。



5 差し込んで“カチッ”と止まるまで右に回す。



3 循環フィルター正面と側面の表裏面をブラシなどで掃除する。

(金属などの固いブラシは使わないでください)



お願い

循環フィルターのお手入れの後は…

- 循環フィルターは元通り確実に取り付けてください。フィルターが外れていたり、取り付け方が不十分な状態で使用すると機器故障の原因となります。
- 循環フィルター以外は外さないでください。
- これらを守らずに機器が故障したときの修理は、保証期間内でも有料です。

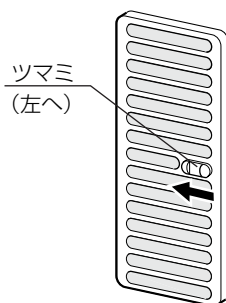
日常の点検とお手入れ

エアフィルターのお手入れ

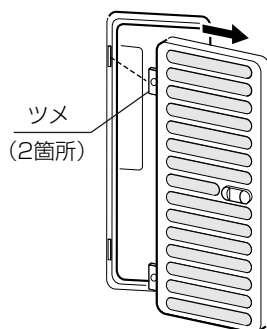
- 機器前面のエアフィルターは月に1回程度必ず掃除してください。

エアフィルター表面のほこりやゴミを掃除機で吸い取ってください。変形・破損の原因となりますので、たたいてほこりを落とすことはおやめください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取りはずして水洗いをしてください。掃除をしないと機器の寿命が短くなります。

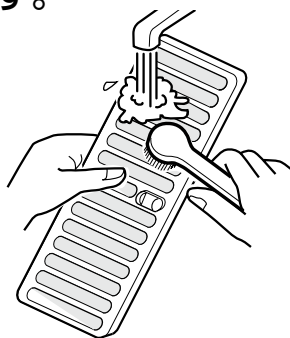
- 1** エアフィルター中央にあるつまみを左にスライドさせます。



- 2** エアフィルターの右端を少し手前に持ち上げながら右に引きます。

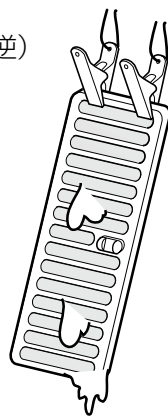


- 3** 水洗いはやわらかいブラシなどを使って、金網に強い力をかけないようにします。



- 4** 水洗い後はよく乾燥させてからもと通りに取り付けます。

(手順**1****2**の逆)



お願い

- エアフィルターはベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、液状殺虫剤や熱湯をかけたりしないでください。
- 故障の原因となりますのでぬれたエアフィルターを取り付けて使用しないでください。



禁止

据置台のフロントカバーについて

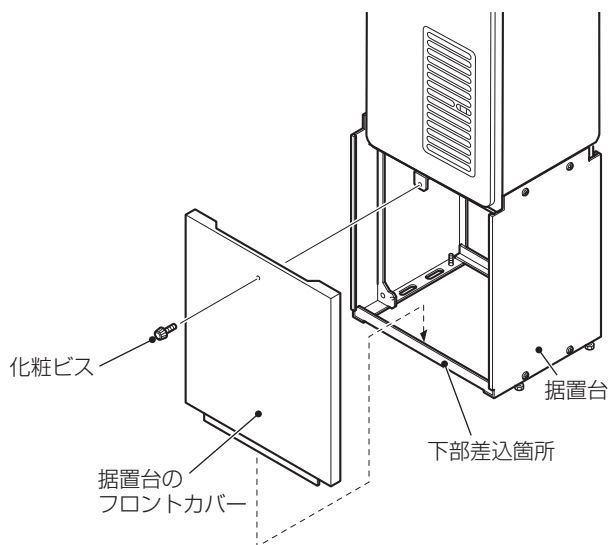
■ フロントカバーの外しかた

- (1) 化粧ビス 1 本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
- (2) フロントカバーを上方に持ち上げて、取り外す。

■ フロントカバーの取り付けかた

- (1) フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーの下部差込箇所に差し込む。
- (2) 化粧ビス 1 本を取り付け、しっかりとしめて固定する。

※下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ビスをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。



※上図は一例です。実際の据置台は、形状が上図とは異なることがあります。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に次のことを確認してください。

お湯の温度について

- お風呂沸かしをしても浴槽のお湯が設定した温度にならない
 - お風呂沸かし中にふる設定温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。
 - ふる設定温度は適切ですか？ (☞P20)

お風呂沸かしについて

- お風呂沸かしを始めると、にごったお湯が出る
 - おいだし配管内に残り湯があった場合には、次のお風呂沸かしを始めた直後、配管内の残り湯が少し混入します。特に入浴剤をご使用の場合、にごりが目立つことがあります。
- 追いだきができない 追いだき中に消火した
 - 浴槽の上部循環口（または循環アダプター）の上端より10cm以上お湯または、水が入っていますか？ (☞P19、22)
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや髪の毛が詰まっていませんか？ (☞P27-28)
- 浴槽の循環口（または循環アダプター）から「ポコ・ポコ」と空気の出る音がある
 - おいだし配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
- 運転終了後もしばらくポンプが回る
 - 運転終了後、浴槽のお湯のかくはんのためポンプがしばらく回ります。
- 保温中ときどきポンプが回る
 - 浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

リモコンについて

- スイッチを押しても表示部に何も表示されない、ランプも点灯しない
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか（分電盤の専用ブレーカーが「入」になっていますか）？ (☞P18)
 - 停電していませんか？
 - 一度、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから、再度操作してください。
- 故障表示が点滅する
 - 「故障表示」の項を参照し、それぞれの故障表示に応じた処置を行ってください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。 (☞P33)
 - 「故障表示」のうち **05** が点滅したときにはエアフィルターの掃除をしてください。エアフィルターは元の位置にしっかりと固定してください。エアフィルターが固定されていない場合にも、**05** が点滅します。
 - 浴槽の水位が低い（上部循環口または循環アダプターの上端より10cm高い位置までお湯（水）が入っていない）状態でお風呂沸かしや追いだきをするとき **63** が点滅します。沸きあげ保温スイッチを押して故障表示を解除し、浴槽にお湯（水）を足してから再度お風呂沸かしや追いだきをしてください。 (☞P20、22)
 - お風呂沸かしや追いだきが90分以上継続すると、**02** が点滅して停止します。異常ではありません。沸きあげ保温スイッチを押して故障表示を解除すると使用できるようになります。

その他

■ 使用中に失火した

- ガス栓が全開になっていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- エアフィルターがほこりや油などで目詰まりしていませんか？
- 換気扇が強すぎて給気不足になったり、ストーブなどの長時間使用で不完全燃焼すると自動的に消火します。レンジフードを弱にするか、換気口を開けて室内を換気してください。
- LP ガスの場合、ガスがなくなっていないか？

■ 排気筒トップから白い湯気が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が小さな水滴に変わり、白い湯気に見えますが、故障ではありません。

■ お風呂を使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯が出る

- 機器内の水が膨張して出てくることがありますが、異常ではありません。

■ 追いだき停止後しばらくの間ファンの回転音をする

- 再使用時の点火をより早くするため、追いだき停止後もしばらくファンが回転しています。

■ 使用中に機器から振動するような大きな音がする

- 部屋の窓（給気口・小窓など）を開けないで他の燃焼機器（ストーブやファンヒーターなど）を使用していませんか？
他の燃焼機器（ストーブやファンヒーターなど）を使用して室内の酸素濃度が低下すると、機器が正常に燃焼しなくなり、振動するような音（「ボーボー、ブルブル」など）が発生することがあります。
このようなときは、部屋の窓（換気口や小窓など）を開けてください。

■ 水が青く見える

浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。

■ ポンプの回転音をする

- おいだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。
- 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。

■ 初めて使用するとき、においがする

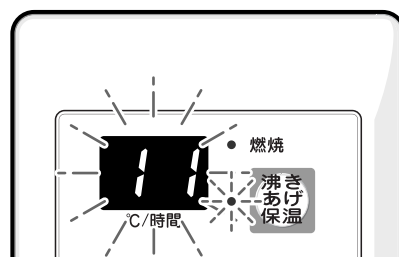
- 初めてお使いになるときは、機器からにおいがすることがありますが異常ではありません。数回のご使用でにおいはなくなります。

※安全性を高めるためCOセンサー（不完全燃焼検出装置）が内蔵されています。このセンサーの耐用時間がくると、表示画面に故障表示  が点滅します。お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

故障表示

故障かな？と思ったら

機器や使用方法に不具合のあったときは、自動的に運転を停止し、リモコンの表示部に故障表示が点滅します



故障表示	内 容	故障表示	内 容
02	90 分連続沸き上げタイマー作動	30	低温感知サーミスタ異常
05	エアフィルター詰り検知・はずれ検知	31	ふろサーミスタ異常
11	点火不良	38	CO センサー異常・CO センサー寿命
12	途中消火（立消え）	52	ガス比例弁異常
13	CO センサー作動	61	燃焼ファンモーター異常回転
14	温度ヒューズ、過熱防止装置作動	63	ふろ水流スイッチの故障
16	浴槽温度異常過熱	71	電装基板異常
19	2 次回路の地絡検出	72	疑似炎検出
25	ふろ水流スイッチ ON 故障	88	点検時期告知

■ 05・16・63以外の故障表示が点滅したときは、次の操作をしてください。

①ガス栓が十分開けてあるか確認する。



ガス栓

②沸きあげ保温スイッチを押し、故障表示を解除する。



③再び使用してみる。

■ 05・16・63の故障表示が点滅したときは沸きあげ保温スイッチを押して故障表示を解除してから、それぞれ次の操作をしてください。

05 が点滅しているときは、エアフィルターを掃除し、取り付けてから再度使用してください。

16 が点滅しているときは、浴槽のお湯の温度が 50℃以上になっている可能性があります。水を入れるなどして浴槽のお湯の温度を下げてから使用してください。

63 が点滅しているときは、浴槽の上部循環口（または循環アダプター）の上までお湯（水）を入れてから、再度お風呂沸かしや追いだきをしてください。

■ 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

本機器は安全性を高めるため CO センサー（一酸化炭素濃度検出装置）が内蔵されており、このセンサーの耐用期限が近付いてくると 38 が点滅し始めます。CO センサーが排気中に一酸化炭素を検知し、13 が表示されると機器は使用できなくなります。これらの故障表示に気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

仕様表

分類名称	ガスふろがま	
品名	RF-111SWF	
型式名	RF-111SWF	
設置方式	屋内壁掛設置型	
外形寸法図	幅 250 × 奥行 200 × 高さ 610 (mm)	
製品質量	14kg	
電気 関係	電源	AC100V (50Hz/60Hz)
	消費電力	128W/149W (50Hz/60Hz) 常時 2.1W、凍結予防ヒーター作動時 10.0W
電源コード長さ		2m
安全装置		立消え安全装置・過熱防止装置・ファン回転検出装置・凍結予防装置・過電流防止装置・ 漏電安全装置・空だき防止装置・不完全燃焼検出装置

能力表

使用ガス (使用ガスグループ)	1 時間当たりのガス消費量 kW (kcal/h)	沸き上がり時間 (min) ※
13A	13.4 (11,520)	30
12A	12.5 (10,730)	32
LPG	13.4 (11,520)	30

- 本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。
- ガスは J I S に規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。

※ 浴槽の 180L の水を、水温 15℃ から水温 40℃ にする時間。

■ アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

- まず31～32ページの「修理を依頼される前に」、33ページの「故障表示」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用ブレーカーを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - 1 製品名・ガスの種類
 - 2 品名（RF-111SWF）
 - 3 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
 - 4 ご住所・お名前・電話番号・道順
 - 5 訪問ご希望日

■ 転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■ 保証について

- 裏表紙は38ページにあります。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■ 補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品の保有期間は7年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

■ お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依頼する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

MEMO

MEMO

品 名：RF-111SWF

リンナイ ガスふろがま 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 1.保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
- 2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧ください。
- 4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 5.保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
 - 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 3.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 4. (ト) 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
(チ) 温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
(リ) ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧ください。なお、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは35ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お客様	ご芳名	販売店	店名	
	ご住所		住所	扱者印
	お買い上げ日		平成 年 月 日	電話番号

修理記録

この機器の修理記録は、フロントカバー裏面に収納の故障診断シートに記録します。

お客様へ

この保証書をお受取りになるときに、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ 株式会社

〒454-0802 名古屋市 中川区 福住町2番26号
TEL 代表 052 (361) 8211



製品についてのお問い合わせは

本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号	北海道支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1-6-6	新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1-74
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1-6-6	中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396-1	関西支社	☎06(6786)3612	〒532-0005 大阪市淀川区三国本町1-10-40
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7-1	中国支店	☎082(277)5167	〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2-1
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号	四国支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
東北支社	☎022(288)3251	〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通20-1	九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

修理についてのお問い合わせは

 0120-054-321



この取扱説明書は地球環境に配慮し、植物油インキ(非石油系)を使用し、水なし印刷にて印刷されています。